



decoflame
burning inspiration

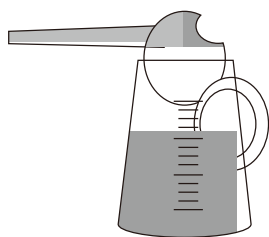
ELLIPSE CEILING

取扱説明書

目次

- ・表紙 1
- ・目次 2
- ・安全にお使いいただく為に 3
- ・設置要約 4
- ・離隔距離 5
- ・本体寸法、スペック 6
- ・取扱方法 7
- ・メンテナンス 8
- ・保証・連絡先 9

3 : 安全にお使いいただく為に 事前に準備してください



オイルジョッキ (2~3L タイプがおススメ)



柄の長いライター

全てホームセンター等で販売されています。

安全にお使いいただく為に便利なグッズですので、事前にご準備頂きますようよろしくお願いいたします。

- ・ご使用前に必ず本取扱説明書を読んでいただき、設置基準を守り正しくお使いください。
お読みいただいた後も必要時に再度確認できるよう保管してください。
- ・燃料の保管は80リットル以下にしてください。80リットルを超えて保管する場合には消防署に届け出が必要になります。
- ・使用中、近くにお子様、ご老人、ペットを近づけないでください。
- ・就寝時には使用しないでください。
- ・使用中、1時間に1度は窓を開け、十分に換気してください。
- ・消火後、再度ご使用するまで最低1時間は開けてください。消火後バーナー（燃料タンク）が高温の状態で燃料補給するのは大変危険です。
- ・燃料を注ぐ際に零れたら、必ず完全に拭き取ってから着火してください。
- ・燃料は規定量以上は絶対に入れないでください。
- ・燃料はリーベンバイオエタノール燃料以外の燃料は使用しないでください。他の燃料を使用された場合には保証対象外となります。
- ・着火直後、炎の色が確認できない場合がありますので十分注意してください。
- ・本機の炎で洗濯物を乾かしたり、調理に使用したりしないでください。
- ・使用中は本体、ガラス部分が高温になり大変危険ですので直接触れないでください。
- ・消防関連法規を順守して使用してください。
- ・ご使用は自己責任にてお願いいたします。
- ・本体そばに消火器を常備してください。
- ・本機は暖房器具ではございません。観賞用の炎をお楽しみください。
- ・本体を分解、改造したり、別の色に塗装したりしないでください。大変危険ですし、保証の対象外になります。
- ・燃焼中の再給油は大変危険ですので絶対にしないでください。
- ・燃焼中は健康な大人が監視してください。
- ・未使用時には燃料タンクを空にしてください。
- ・一度注いだ燃料は基本的に都度使い切ってください。
- ・暖炉の半径1m以内に可燃物を置かないでください。

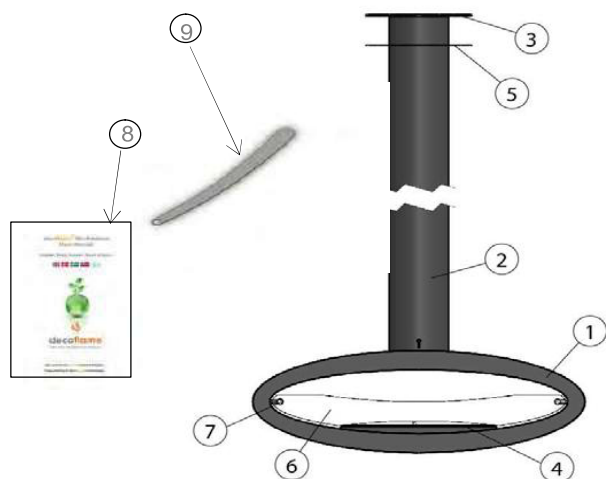
4 : 設置要約

- 暖炉重量（約 100 kg）に耐えるように天井、梁を補強してください。
- 本体部分は回転しますので、予め回転部分を考慮して設置位置を決めてください。

取付を行う前に梱包が破損していないか、以下の内容品が揃っているか確認して下さい。

内容品一覧

1. 暖炉本体(1)
2. 筒部(1)
3. フランジ(1)
4. バーナー、スライド蓋(各1)
5. フランジ、取付用マグネット(各1、4)
6. ガラススクリーン(2)
7. ゴム製Oリング付つまみねじ(4)
8. ユーザーマニュアル(本書)
9. スライダー蓋用リッドバー



本製品の取付手順

1・マウント用フランジ内の外穴に合わせて印を付けた天井部分(8箇所)にドリルで穴を開けます。

必ず金属製のアンカーを使用してください。暖炉の総重量(約100kg)に耐えるように天井、鉋の補強とネジの選択を行ってください。

2・筒部とフランジを天井まで持ち上げたら、外穴からフランジに通したネジとボルトをそれぞれ1つずつ留めます。その際にフランジと筒部が天井に対して垂直に取付られている事確かめたうえで、残り7つのネジで留めてください。

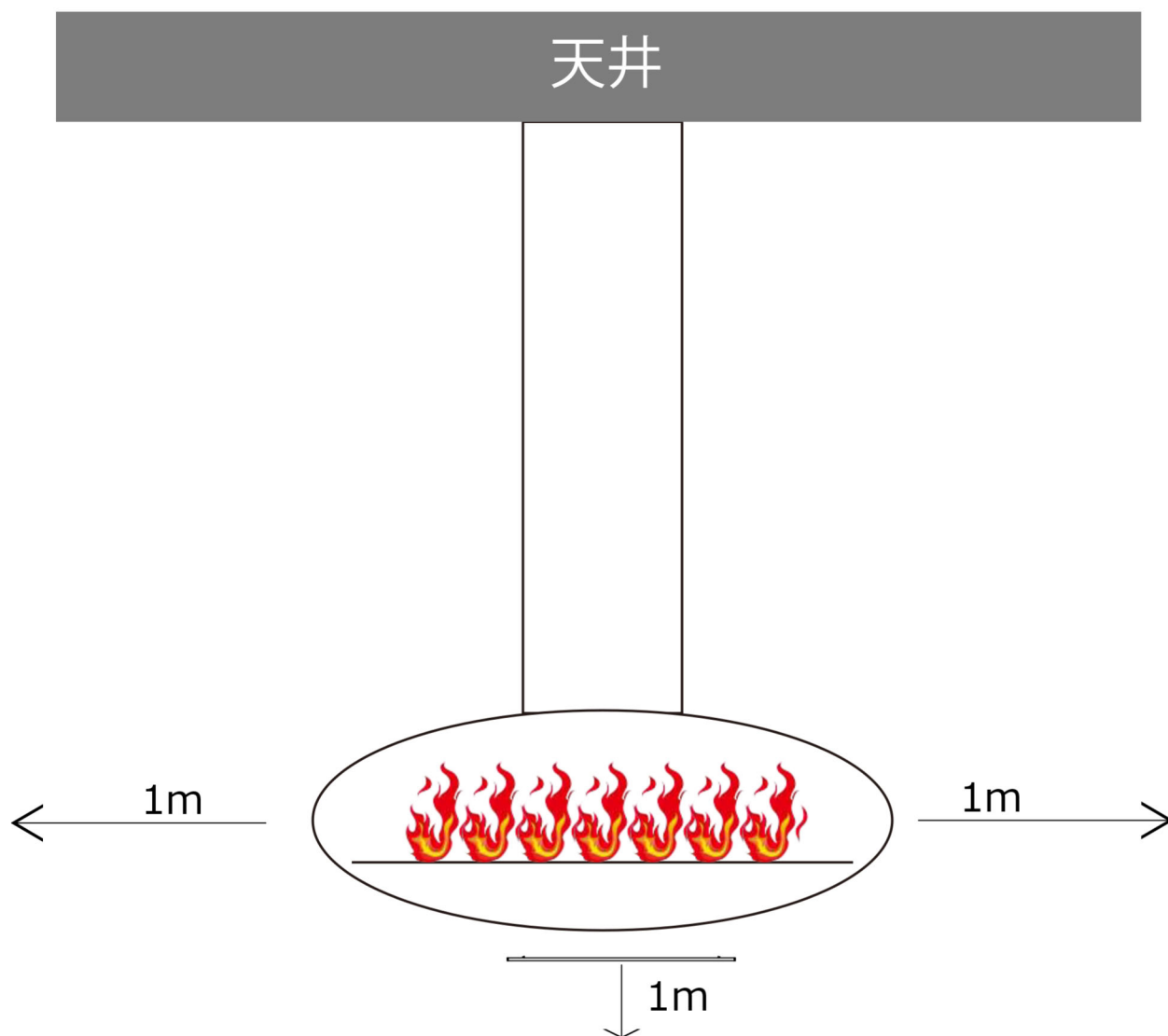
3・フランジのカバーに4つのマグネットを配置してください。次に筒部をフランジカバーの穴へ丁寧に挿入し、続いてカバーでフランジを覆うように持ち上げてください。

4・筒部の中の軸に付けられた輸送用固定ボルトを外してください。この時、ボルトを留めている2つのネジは外さないでください。続いて(2人で行ってください)暖炉本体を持ち上げ、筒部のオス部をメス部につなげてください。そして輸送用固定ボルトを留めていた2つのネジを使って暖炉本体ルーフ部内部と筒部を接続してください。この作業はお手すきの3人目となる方が行ってください。旋回軸を決めた筒部が上方に固定されていれば、全体の作業がよりやりやすくなります。

5・暖炉本体内へ丁寧にセーフティレイを挿入します。続いてセーフティレイ内にバーナーを挿入し、小さなスタッドが右側に面するようにスライダー蓋をバーナーの上に置きます。これで暖炉が使えるようになります。

5 : 離隔距離

- ・ 本体の半径 1 m以内に可燃物を置かないでください。



6 : 本体寸法/スペック (単位mm)

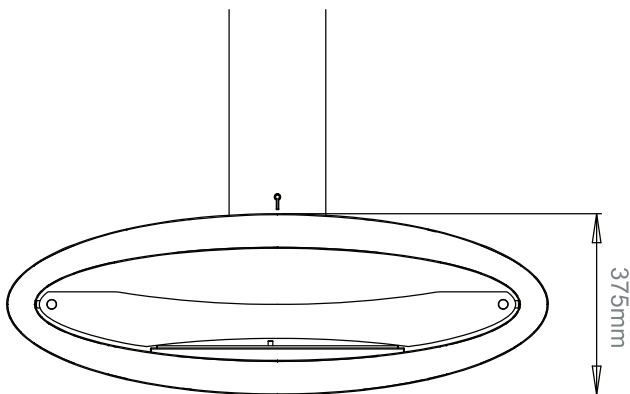


仕上げ	マット仕上げ、ヘアライン仕上げステンレス
素材	スチール、ステンレス、強化ガラス
重量	60kg (チューブ部を除く)
燃料タンク容量	3L
燃焼効率	3.0kW/h
燃焼持続時間	4~8時間(火力によって前後します)

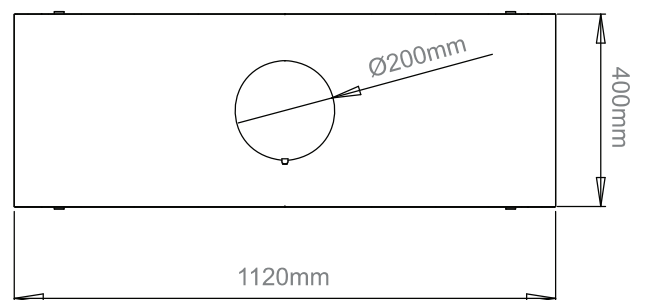
スタンダードカラー オプションカラー



正面図



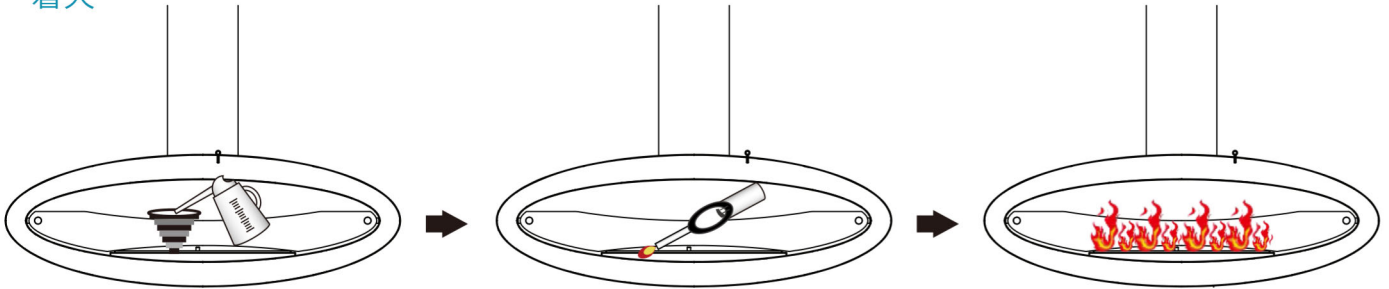
見下げ図



※吊り下げチューブは1.5mが標準です。
 ※本体部分は360度回転します。

7：取扱方法

着火

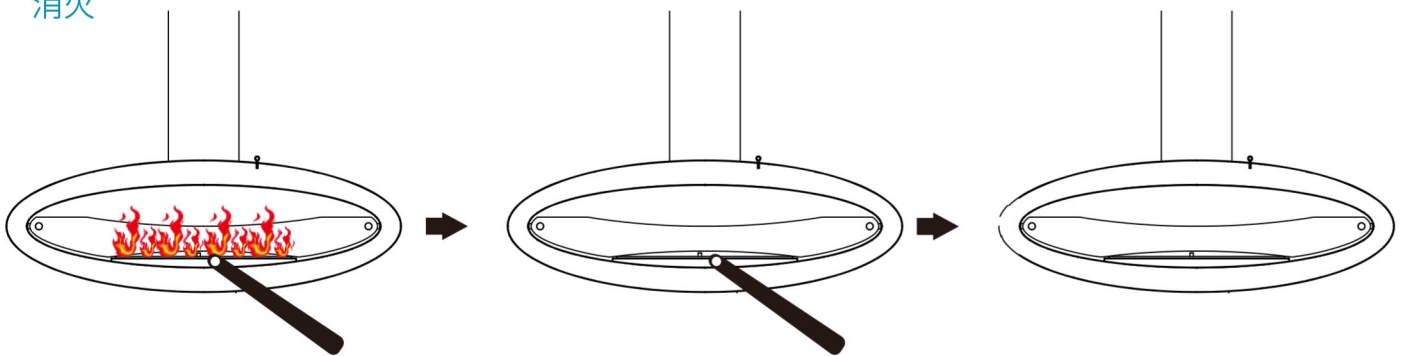


収縮式ジョウゴとオイルジョッキを使用して燃料を規定量注ぎます。

柄の長いライターを使用して着火します。

炎は数分で安定します。

消火



付属のリッドバーを使用して、スライド蓋を閉じて消火します。
※1回のスライドで消火できない場合には数回スライドさせてください。
※息を吹きかけると炎が舞い上がり危険です。
※基本的に燃料使い切ってください、自然消火を推奨します。

消火後再使用までは最低1時間空けてください。
燃料タンク（バーナー）が熱いまま燃料を再給油すると大変危険ですので絶対に止めてください。

消火後は本体が高温になっていますので、冷えるまで最低1時間は触らないでください。

取扱動画 (YOUTUBE)

右記QRコードをスキャンして確認して下さい。



【注意点】

- ・使用の都度燃料は満タンにして着火してください。(燃料タンクのMAXとMINの間まで注ぐ) そうしないと爆燃したり、着火後すぐに炎が消えたりします。
- ・燃料は使い切りを推奨します。やむを得ず燃料が残った状態で消火した場合、そのまま放置せず翌日には使い切ってください。(また満タンにする必要があります)
- ・長期間使用しない場合は燃料タンクを空にしてください。
- ・燃料を使い切った場合、燃焼の最後の段階で臭いが発生する場合がありますが、製品に問題はございません。
- ・燃焼中に燃料を給油しないでください。火災になる危険があります。
- ・消火後バーナー（燃料タンク）が冷えるまで最低1時間は再給油しないでください。
- ・燃料はリーベンバイオエタノール燃料のみご使用ください。他の燃料を使用された場合、異常燃焼する場合があります。また保証の対象外になります。

8 : メンテナンス

- ・ 冷えた状態の時に本体を固く絞ったクロスで拭いてください。
- ・ ガラス部分はガラスクリーナーで拭いてください。
- ・ 燃料タンクは絶対に水洗いしないでください。
- ・ 未使用時には燃料タンクを空にしてください。(燃料は使い切ってください)

9 : 保証/連絡先

- ・保証の詳細は別途保証書をご覧ください。

全ての問い合わせ・連絡先

リーベン株式会社
福岡市中央区薬院 4-5-23-1F

TEL: 092-534-8111

FAX: 092-534-8118

MAIL: info@euro-leben.jp

WEB SITE : <https://euro-leben.jp>